

別記様式 2

令和5年度 第1回 青森警察署協議会議事録		
開催日時	令和5年6月23日(金) 午後2:00～午後3:50	
開催場所	青森警察署4階講堂	
出席	委員	会長以下13人
	警察署	署長以下19人
開催内容		
1	開会	
2	委員・幹部自己紹介	
3	会長の選任、挨拶	
4	副会長指名	
5	青森警察署長挨拶	
6	議事 青森警察署の体制、治安概況、各課の活動概況	
7	質疑応答等	
<p>町内会に防犯カメラの設置要望があった。 また盗難被害等に遭った際に、住民の不安を取り除くため、被害者方の巡回を強化したり、捜査状況等を連絡してほしい。</p>		
<p>【回答】 防犯カメラの設置に関しては、地域の皆さんからも、自治体へ継続を要望していただければと思う。 捜査状況の連絡は、重傷の傷害事件や殺人事件、わいせつ事件等の身体犯の場合であれば定期的に連絡をする制度はあるが、今後は事案の内容や被害者の希望等に応じて、捜査状況の連絡、パトロール等について可能な限り対応したい。</p>		
<p>本町地区における夜間路上駐車取締りの継続とマナーの悪い客引き行為等を取り締まることで、本町周辺の環境が良くなるのではないかと。</p>		
<p>【回答1】 駐車違反取締り件数は、 令和4年中は1,451件 令和5年中は617件（5月末現在） うち本町周辺は106件 である。 今後も、飲酒運転取締りと連動した駐車違反の取締りを行う。</p>		
<p>【回答2】 青森市客引き防止条例違反によるこれまでの検挙は、 平成23年4月1日の条例施行後は、54人 平成27年10月1日の改正条例施行後は、21人 今年に入ってから逮捕者は2人 となっているが、今後も取締りの強化を継続する。</p>		

近年、強盗や特殊詐欺事件がかなり増加しているが、最近の事件の傾向とどのような注意喚起や対策をするべきか。

【回答】

近年、SNSを利用して犯罪の実行犯を募り、強盗事件を敢行させる事案が多く発生しているが、県内では発生を認知していない。

最近の事件の発生傾向としては、刑法犯認知件数が増加傾向にあり、当署管内において、身近な犯罪の中で特に増加した犯罪としては

自転車盗
器物損壊
侵入窃盗

が挙げられる。

委員の皆さんには

- 自宅や自転車に施錠すること
- 周囲の様子を伺う不審者がいれば、直ぐ警察に通報すること
- 防犯カメラやセンサーライトの設置を検討すること

等を注意喚起していただきたい。

また、令和4年中の当署管内特殊詐欺の発生状況の種類、手口の内訳は

架空請求詐欺（4件）
オレオレ詐欺（2件）
キャッシュカード詐欺盗（1件）
還付金詐欺（1件）

となっており、

- 実在する企業を装ってIDやパスワードの入力を求める
- 老人ホームの入居権が当たったなどと騙る
- 「トロイの木馬に感染している」等のメッセージや表示
- 電話で市役所職員が「還付金があるからATMコーナーへ行って」と言う

等は詐欺の疑いがある。

周りの方には、お金に関する電話やメールがあったときは警察に相談することを勧めてもらいたい。

道路使用許可は平内交番で受付することはできないのか。

【回答】

道路使用許可等の業務は専門性が高く、専門の係員が取り扱うことになっているため、県内のいずれの交番・駐在所でも申請は受理していない。

なお、オンライン申請が可能な場合もあるため、青森警察署に問い合わせしてほしい。

警察の業務内容について、地域と関わっていること、警察業務で苦慮していることを知りたい。

【回答】

青森警察署管内は13か所の交番、10か所の駐在所、空港警備派出所があり、事件・事故等に即応する活動を行っており、主な活動として

- 地域のパトロールによる犯罪の予防と検挙
- 巡回連絡による情報提供、住民の意見・要望の聴取
- ミニ広報紙や事件情報速報の発行による情報提供

等を行い、地域と関わっている。

また、警察業務上苦慮していることは

- 地域住民のつながりが希薄になったこと、個人情報の取扱に敏感になったこと等により地域の情報が集まりにくくなっていること
- 住民からの要望に対し速応できないとき、事情を御理解していただくことに苦慮していること

が挙げられる。

8 連絡事項

- 選挙に関する留意事項
- 警察官採用活動

9 青森県公安委員会委員長総括

10 閉会

【開催状況】

